

アカゲラ通信



旭山で短期間／ときどき見られる野鳥：夏鳥編

旭山で見られる機会は少ないけどレアというほどでもない野鳥、今回は夏鳥に絞って紹介します。

これらの野鳥には①②③3つのタイプがあり、出現頻度によりさらにア・イ2つに分けて話します。

ア=毎年見られる準レギュラー イ=3年により見られたり見られなかったり (写真はすべて旭山で撮影)

①春先に短期間滞在の後、山地に移動して繁殖（一部秋にも来る）

ア・ルリビタキ：亜高山帯以上の山地で繁殖、秋にも見られます。

- ・コマドリ：現時点では秋の観察記録はないものの、市内では秋にも現れる場所があり、旭山でも秋にも見られるかもしれません。

- ・エゾムシクイ：渓谷がある山地で繁殖します。現時点では秋の記録はないですが、8月に幌見峠で囀りが聞かれたことがあります。

- ・アカハラ：春に短期間滞在、秋はたまに見られるくらいです。

- ・ビンズイ：毎年春に10日前後、秋も数日見られますが、過去に1度だけ8月に園内で幼鳥が観察されたことがあります。

イ・サメビタキ(写真①)：春は少なく、秋の方が観察機会は多いです。

- ・クロジ：春はほぼ毎年見られます。7月に旭山都市環境林で囀り聞かれたことがあります。秋の観察例は少ないです。

- ・カヤクグリ、マミジロ、ジュウイチ：過去何度か記録があります。

②春先に短期間滞在の後、草原湿地に移動して繁殖（一部秋にも来る）

ア・ノビタキ：春と秋に1~2日だけ見られます。

- ・ベニマシコ：春と秋に1~2週間見られます。

イ・ノゴマ：旭岳など高山帯でも繁殖、旭山での記録は春のみです。

- ・エゾセンニュウ：ここ数年は情報がなかったですが、2025年6月に1日だけ声が聞かれました。

③年に1から数回、春から夏に見られる

ア・ハリオアマツバメ(写真②)：高く低く飛んでいることがあります。

- ・カッコウ：夏にたまに鳴き声が聞かれます。カッコウについて詳しくは2025年6月号の記事もご参照ください。

- ・オシドリ(写真③)：5~6月にときどき旭山都市環境林に来ます。

イ・コムクドリ(写真④)：林がある開けた場所や庭園で繁殖しますが、近隣で繁殖した年には旭山でも初夏にときどき見られます。

- ・アリスイ：旭山では過去に何度か見られただけです。

- ・ミサゴ、アオサギ：ごくたまに上空を飛ぶ姿が見られます。

あまり見られない野鳥がいると、とても得した気分になります。そんな出会いがあるといいですね。

レストハウス「ぱるく」営業中！ 10時～17時

北海道にも本格的な夏到来。
ぱるくでは、以前からお客様からのご要望が多かったコーヒーフロートを発売することにしました。

「西興部村ソフトクリー夢」を
アイスコーヒーにのせました。
ちょっぴり苦いアイスコーヒーと
爽やかな甘さのソフトクリームを
一度にお楽しみいただけます。



600円(税込)

フォトコンテスト入賞3点決まりました！
ぱるくにてポストカード販売しています。

- ・金賞（左上）
エゾリス
- ・銀賞（右上）
シマエナガ
- ・銅賞（下）
クマゲラ



旭山野鳥メモ 70 ギンザンマシコ

ギンザンマシコ Pine Grosbeak *Pinicola enucleator* スズメ目アトリ科
冬鳥。一部道内高山帯で繁殖し秋に低地に降りて越冬する。

雄は全体的に赤く、雌は緑褐色、色のパターンはイスカに似る。

旭山ではときどき単発で見られる。今年1月に1日だけ声が聞かれた。

札幌市内でも冬にときに20羽以上の群れで見られ、西岡のナナカマドの街路樹にやって来て1時間も2時間も実を食べ続けていたり、山手通りのナナカマドの街路樹にやって来た年もあった。

「ピヨー」という笛のようなか細い声で鳴く。かつて元旦初日の出を待っていた未明に展望台で鳴き声が聞かれたこともある。噂りは旭山では聞かれたことがない。

旭岳が観察撮影ポイントとしてよく知られる。花の季節には花とセットで訪れる人も多い。旭岳ではハイマツ帯で見られる確率は低くないが、ロープウェイ山麓駅周辺ではたまに見られる程度だという。

本州以南では冬でも稀で、バーダーが北海道に来て見てみたい野鳥の筆頭格であると聞く。大通公園や住宅街で見たことがあると話すと信じられないといった反応が多い。赤い鳥はどこへ行っても人気が高い。



2025年7月の野鳥トピックス

◎2025年6月末までに園内で幼鳥が観察された野鳥

アカゲラ、オオアカゲラ、コゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、シマエナガ、センダイムシクイ、ハシブトガラ、ヒガラ、メジロ、ヤブサメ、ヤマガラ（右写真）



- キビタキ：園内数か所で噂りが聞かれ探せば姿も見られます
- オオルリ：7月に入り噂りがまたよく聞かれています
- コサメビタキ：7/5 まだ幼鳥確認されておらず今後期待です
- クロツグミ：噂りと地鳴きがときどき聞かれています
- ウグイス：6月下旬からまた噂り出しました
- アオバト：鳴き声がときどき聞かれています
- イカル：ときどき園内で姿や声が観察されています
- クマゲラ：園内で毎日のように見られています

旭山ミニ生き物図鑑2025年7月



今年もエゾシカ 6/23



夏のエゾリス 7/2



メスアカミドリシジミ 7/2



地面を歩くキマワリよろしく 7/4



オオハキリバチ軽度注意 7/5



夏の花ウツボグサ 7/2



ハエドクソウ旭山に多い 7/4



ウマノミツバ（ひつつき） 6/27



公式サイト

「アカゲラ通信」 第141号 2025（令和7）年7月6日発行

（公財）札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

<https://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/> 〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

電話 011-200-0311（金・土・日・祝日 10時～16時）FAX 011-200-0351